

平成20年9月25日

お客様各位

株式会社 京 山
代表取締役社長 林 正和

事故米（もち米）混入に関するお詫びとご報告

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「事故米」混入問題につきましては、既に公表されておりますとおりでございますが、お取引先様、お客様はじめ関係各位には多大なご迷惑とご心配をお掛けし、誠に申し訳なく、心よりお詫び申し上げます。

改めてこれまでの経緯および今後の対策等について、下記のおりご報告申し上げます。

記

1. 経緯

9月14日、近畿農政局より、弊社が（株）幸池商店から仕入れているもち米の一部に「事故米」が含まれている可能性があるとの連絡が入り、9月15日までの2日間にわたり、近畿農政局と伏見保健所の調査を受けました。

それを受け、9月16日に農林水産省の公表がありました。同日付で弊社宛に、同省よりお詫び状が届き、現在に至っております。

2. 当該「もち米」について

仕入期間は平成20年2月12日～平成20年7月23日まで、数量は28,290kgであり、弊社は「事故米が」混入していたという認識が無いまま、このもち米を使用して製品を製造致しました。（平成20年2月12日～平成20年8月5日製造分、当該品28,290kg+正常品84,720kg、製品出来高重量98,452kg）

該当品が一部混入した製品は「業務用もち精米4kg・5kg」の2種類で、お取引先様により期間は異なりますが、平成20年2月13日から平成20年8月6日まで販売してまいりました。当該製品の在庫は現在ございません。尚、平成20年8月7日以降の製品につきましては、当該原料の使用はございません。

3. 健康被害等について

お客様から健康異常についての苦情・情報は、現在まで届いておりません。

また、9月15日に近畿農政局が持ち帰った該当品と思われる製品からは、メタミドホスは「検出せず」との検査結果を9月24日に受領しております。

4. 今後の対応について

弊社といたしましては、今後の再発防止に向け、仕入先の厳選と管理体制の更なる強化に取り組み、コンプライアンス遵守を最優先に、食の安全確保に努めて参る所存であります。

以上、謹んでお詫びとご報告を申し上げます。

以上

（本件についてのお問い合わせ先）

株式会社 京 山 フリーダイヤル 0120-075891
受付時間 午前8時30分～午後5時まで（土・日・祝日除く）